

マーケットの動き（2025年3月10日～3月14日）

米国株式市場は、前週末比で下落しました。

週初よりトランプ大統領が関税引き上げによる米国経済の景気後退入りの可能性を否定しなかったことが市場心理を悪化させ、株売りが広がりました。その後もカナダに対する鉄鋼・アルミの関税引き上げの示唆やEU産ワイン等への200%の関税を課す方針を示すなど、米国の関税政策による物価の上昇や貿易摩擦の激化による景気減速への警戒感が引き続き相場の重荷となりました。

欧州株式市場は、英国株式市場は下落した一方、ドイツ株式市場はほぼ横ばいでした。

投資環境見通し（2025年3月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに底堅く推移

企業業績については、好調な個人消費やIT関連企業の独自の競争力に加えて、米国においては現政権下での自国企業を保護する姿勢などに支えられ、概ね堅調に推移するとみています。米国株式相場は、新政権による自国第一主義に基づく政策運営の下、良好な企業業績に支えられ底堅く推移するとみています。欧州株式相場は、米国政権による関税政策が企業業績の下押し圧力とみられますがECB（欧州中央銀行）による継続的な利下げによって域内景気が支えられるとみられることから、底堅く推移するとみています。

	3月14日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,638.94	▲2.27%	▲7.78%	0.23%	9.48%
NYダウ	41,488.19	▲3.07%	▲6.86%	0.23%	6.64%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202503_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2024年2月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成